

北海道大学

科学技術コミュニケーター養成プログラム

(CoSTEP)

受 講 生 募 集 要 項

2015 年度 第 1 次募集

2015 年 3 月 2 日

北海道大学 高等教育推進機構 高等教育研究部

科学技術コミュニケーション教育研究部門

目次

1 募集要項	3
1.1 受講資格	3
1.2 履修コース	3
1.3 募集人員	4
1.4 開講期間	4
1.5 受講申込みの方法	4
1.6 受講生の選考方法	5
1.7 選考結果の発表	5
1.8 受講料	6
1.9 修得・修了の要件	6
1.10 e-learning での受講について	6
1.11 問い合わせ先	6
2 履修科目	7
2.1 本科における履修科目	7
2.2 選科における履修科目	8
2.3 その他	8
3 受講申込み時に選択する必修科目	9
4 受講決定後に選択できる科目	11
5 修了要件	12
6 授業のスケジュール	12
7 募集説明会	13
8 その他	14
8.1 開講特別プログラム	14
8.2 成果発表会・修了式	14

1 募集要項

1.1 受講資格

CoSTEP(コーステップ)を受講できるのは、次の2つの要件を満たした方です。

1. 大学を卒業した方、またはそれと同等のリテラシーを有する方
2. CoSTEP で学んだことをもとに、将来にわたって継続的に科学技術コミュニケーション活動を行なっていこうという意欲に溢れる方¹

1.2 履修コース

CoSTEP には、「本科」と「選科」があり、いずれか一方を選択して履修します。

本科

科学技術コミュニケーターとして、自らが中心となって様々な科学技術コミュニケーション活動を企画・実施できる総合的な知識・スキルを習得します。講義、演習、実習を必修科目として受講します。

選科

科学技術コミュニケーターとしての基礎的な知識とスキルを習得します。講義、演習を必修科目として受講します。講義は e-learning でも受講可能で、下記の演習 A もしくは演習 B を通学して学びます。遠方の方など、頻繁に通学するのが難しい方でも、受講できます。

演習 A(8月21日～23日に3日間通学)：サイエンス・カフェなどのイベントの企画運営、ファシリテーションなどに重点を置いて学習します。

演習 B(10月10日～12日に3日間通学)：分かりやすい文章を作成することを通じて、サイエンスライティングの基本を学習します。

履修科目

	本科	選科	参照頁
講義	◎	◎	7, 8
本科演習	◎	—	7
選科演習(AまたはB)	—	◎	10
本科実習	◎	—	9
選択実習	○	○	11

◎は必修, ○は選択

¹ ここにいう「継続的な科学技術コミュニケーション活動」は、大学や科学館など既存の組織・機関に関係する科学技術コミュニケーション活動に限りません。多様なメディアを使った情報発信、地域の人々のサークルを通してのコミュニケーション活動など、様々なタイプの独創的な活動を含みます。

1.3 募集人員

本科:20～30名

選科:30～50名

1.4 開講期間

2015年5月16日(土)～2016年3月12日(土)

2015年5月16日(土), 17日(日)には, 開講式・特別授業・ガイダンスがあります。2016年3月12日(土)には, 成果発表会と修了式があります。(14頁をご参照ください)

1.5 受講申込みの方法

申込みの受付期間 受講生の募集を, 下記のとおり行います。

第1次募集:2015年4月1日(水)～4月20日(月)<正午締切>

※ 第1次募集の状況によっては第2次募集を行うことがあります。第2次募集を行うかどうかは, 2015年4月23日(木)に CoSTEP ウェブサイト(<http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/>) で発表します。

申込み方法

受講を希望する方は, 申込みの受付期間中に CoSTEP ウェブサイトから所定のフォームに入力して送信してください。記入されたメールアドレスに受付番号を返信します。このメールをもって, 応募書類を受け取ったことの確認とします。(受付番号のメールが届かないときは, CoSTEP 事務室(011-706-5320)まで電話にてお問い合わせ下さい。)

- ※ 応募に際しては, 「本科」か「選科」を選択してください。
- ※ 本科を希望する方は, 選科に併願できます(本科を第一希望として選考します)。
- ※ 申込み受付番号は, 面接や合格の通知に利用します。

1.6 受講生の選考方法

本科

本科は、書類と面接の 2 段階で選考します。書類選考を通過した方については、面接を 2015 年 4 月 25 日(土)または 4 月 26 日(日)に行います。

※ 応募者の方には、面接に都合のよい日時を応募フォームに記入していただきます。この 2 日のいずれも都合が悪い特別な事情があるときは、その旨ご記入下さい。対応可能な範囲内で事情を考慮することがあります。

選科

選科は、書類のみにより選考します。

1.7 選考結果の発表

本科

書類選考の結果 2015 年 4 月 23 日(木) 18 時

CoSTEP ウェブサイトで、書類選考を通過した方の面接日時を、申込み受付番号により発表します。

2015 年度合格者の発表 2015 年 4 月 29 日(水) 18 時

CoSTEP ウェブサイトで、合格者の申込み受付番号を発表します。

選科

2015 年度合格者の発表 2015 年 4 月 29 日(水) 18 時

CoSTEP ウェブサイトで、合格者の申込み受付番号を発表します。

1.8 受講料

各コースの年間受講料は、以下のとおりです。

本科:48,000 円

選科:23,000 円

ただし、北海道大学に在籍する学生は、以下の金額となります。

本科:20,000 円

選科:10,000 円

このほかに、一部の授業では、教科書もしくは参考書を購入していただくことがあります。また、実習時に交通費が必要なときは原則として実費を負担していただきます。

1.9 修得・修了の要件

各科目は、「5.修了要件」(12 頁)に示された「修得要件」を満たしたときに、その科目を修得したと認めます。各科目に関する評価は、「修得」もしくは「未修得」のいずれかとし、優良可や点数で評価することはしません。必修科目をすべて修得した方には、北海道大学所定の「修了証」を授与します。

1.10 e-learning での受講について

講義は e-learning でも受講できます。授業日の翌日以降に配信されます。受講生用のウェブサイトログインして、受講期間中は自由に視聴できます。ただし、著作権等の関係で授業の一部が配信できない場合があります。尚、使用するパソコンは、Windows でも Mac でもかまいません。

※ 演習および実習は、教室でしか受講できません。e-learning 配信はありません。

1.11 問い合わせ先

〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目 北海道大学高等教育推進機構 CoSTEP 事務室
電話 011-706-5320

e-mail office@costep.hucc.hokudai.ac.jp

※ お問い合わせは、できるだけ e-mail でお願います。

2 履修科目

必修科目

本科と選科それぞれで履修する科目は、以下の通りです。

2.1 本科における履修科目

原則として、講義、演習、実習の授業がそれぞれ月に3回程度あります。

科目	授業数	日時	備考
講義	27	5月17日(日)及び土曜日(5月23日～)13:00～14:30	教室で受講。ただし、9回まではe-learningで受講可。
本科演習	17	原則として土曜日(5月20日～)18:30～20:00	教室で受講。
本科実習	26	原則として土曜日(5月23日～)15:00～17:00	

●講義について

講義は、科学技術コミュニケーションを体系的に学ぶ8つのモジュールで構成されています。

- ※ モジュールとは、特定のテーマに沿って開講される、3回程度の講義のまとまりを示します。
- ※ 27回の講義(必修)のほかに、過去の講義の中から今年度の講義を補完するような授業をe-learningで配信します。希望者は自由に視聴できます。

●本科演習について

本科演習では、ライティング、プレゼンテーション、グラフィックデザイン、映像表現などのスキルを学びます。

- ※ 演習の種類によっては、週末などに集中的に実施するものもあります。

●本科実習について

本科実習では、4つ(予定)の実習から1つを選択して履修します。内容については、9頁の表をご覧ください。

- ※ 実習では、必要に応じ授業時間外に作業をする場合があります。

2.2 選科における履修科目

必修科目

講義は、原則として月に3回程度あります。それに加えて、3日間の集中演習が2コースあり、応募時にいずれかを選択します。

科目	授業数	日時	備考
講義	27	5月17日(日)及び土曜日(5月23日～)13:00～14:30	教室で、または e-learning で受講。
演習 A (イベント企画運営)	12	8月21日～23日の3日間に受講。 21日(金)10:30-18:30, 22日(土)9:00-18:30, 23日(日)9:00-16:30 (予定)	演習 A または B を受講申込時に選択。 いずれも教室で受講。
演習 B (サイエンスライティング)	12	10月10日～12日の3日間に受講。 10日(土)10:30-18:30, 11日(日)9:00-18:00, 12日(祝)9:00-16:30 (予定)	

●講義について

講義は、科学技術コミュニケーションを体系的に学ぶ8つのモジュールで構成されています。

※ モジュールとは、特定のテーマに沿って開講される、3回程度の講義のまとまりを示します。

※ 27回の講義(必修)のほかに、過去の講義の中から今年度の講義を補完するような授業を e-learning で配信します。希望者は自由に視聴できます。

●演習について

10ページの表をご参照ください。

2.3 その他

1. カリキュラムに用意された内容以外に、受講生自ら科学技術コミュニケーションに関する企画を提案し、教員の指導のもとで実施することができます(実現可能性などの審査があります)。
2. 開講後に、科学技術コミュニケーションに関する選択授業や、特別ワークショップなどが新たに実施される可能性があります。これらの内容、定員、参加条件等はその時点で発表します。

3 受講申込み時に選択する必修科目

本科実習

下記の4つ(予定)の実習から1つを選択して履修します。より具体的な内容については3月中に正式に決定し、CoSTEPの公式ウェブサイト上で発表しますので、そちらを参照して下さい。

授業の目標／習得できるスキル	授業内容
ライティング・編集実習	
科学技術に関わる題材について、専門家と非専門家間のコミュニケーションを促進するための文章力を身につける。取材、執筆のほか、訴求力の高い発信をするための企画や編集についても学ぶ。	北大の研究や活動・学術資料などを題材に、調査やインタビューを行い、文章を執筆します。科学的な事実を踏まえた上で、わかりやすさや親しみやすさも重視し、読者の心に残る文章の書き方を学ぶ。文章の理解を助ける写真、図などの選び方なども含めた、文章を主な要素とする制作全般に取り組むプログラムである。執筆した文章は、ウェブや紙媒体などで公開する。
映像メディア実習	
映像メディアを活用して、情報を魅力的に伝えるためのスキルを学ぶ。できるだけサイエンスに関係したテーマが望ましいが、学生生活、コミュニケーション、映像デザインに関わるものなど、自由な発想で企画してかまわない。また北大の広報や教材に関連したコンテンツ制作を担うこともある。研究の現場をいきいきと映像で表現するスキルに加え、創造性、デザイン力、メディアリテラシーを身につける。	前半は企画力を身につけることを中心に実習を進める。平行して、Adobe Premiere Pro や After Effects, Photoshop などを利用して、簡単な映像レポートや CG など小作品を作ることで、映像制作のために必要とされるメディアスキルを身につける。最終的には、年間を通じて、3～10分程度の作品を1人あたり1～2本、修了までに仕上げる。
デザイン実習	
基本的なグラフィックデザイン技法を学ぶことで、プレゼンテーション、広報に役立つスキルを身につける。さらにデザインのベースとなる「アイデア」を考える力を養う。(※Adobe Illustrator と Adobe Photoshop の使用経験があり、自分のパソコンを所持していることが望ましい。)	サイエンス・カフェ札幌の広報のためのチラシ制作に取り組み、視覚表現のスキルを実践的に学ぶ。具体的には、カフェのゲストの研究内容のエッセンスをくみ取りながらイベントの企画を具体化し、さらに広報の一連作業(制作／印刷／配付)を通して「デザイン」について学ぶ。また、応用編として、アイデアを具体化させるあらゆる「コミュニケーションの場づくり」に取り組む。
対話の場の創造実習	
科学技術コミュニケーションに関する対話型イベントの企画、準備、運営、評価の知識とスキル、ならびにマインドセットを学ぶ。また、チームビルディング、リーダーシップ、ファシリテーション、プロジェクトマネジメントについても実践的に学ぶことができる。	紀伊國屋書店札幌本店1階ロビーでの「サイエンス・カフェ札幌」を2回、これとは全く異なるスタイルの対話型イベントを2回程度実施する。企画(テーマの決定、ゲストの選定・交渉、参加者層の想定等)の大まかな出発点は教員の方で準備するが、それに基づくプログラムの具体化、実施準備、実施、評価まで、受講生が主体的に取り組む。

選科:演習 A または演習 B

2 つの演習のうち、いずれかを選択して履修します。

授業の目標／習得できるスキル	授業内容
演習 A(イベント企画運営)	
サイエンス・カフェや各種のワークショップなど、参加・体験型イベントの企画者・進行役に求められる企画、プログラムデザイン、ファシリテーションなどのスキルを身につけることを目指す。 異分野、異世代とのコラボレーションを通して、発想と実践のための素材を持ち寄り、互いの問題意識の違いや共通性を見い出しながら活動をデザインしていくことの醍醐味や可能性、課題を体得していく。	数人ずつのグループに分かれて、科学技術に関連したテーマや話題を持ち寄り、ミニ・サイエンスイベントを企画・準備するためのグループワークを行う。グループワークを効果的に行うために必要な企画のノウハウや、ファシリテーションの技法について解説するミニレクチャーも行う。企画を立案しプログラムを構成した後に、イベントのリハーサルを行い、他の受講生などの前で実際に上演するところまでを体験する。
演習 B(サイエンスライティング)	
サイエンスライティングのスキルを 3 日間かけて集中的に学ぶ。サイエンスライティングにおけるテーマ選び、読者の想定、媒体に適した記事の作り方など、文章作成に必要な要素を意識し、文章の構成や日常の言葉と専門用語の使い分け、さまざまな表現方法を体得する。 チラシやパンフレットなどの短い文章表現から論説などの長文など、さまざまな目的・媒体・想定読者などに対応できるスキルを習得する。	課題をもとに執筆に取り組む。同じテーマでもその目的や読者が異なる場合や媒体などの違いにより求められる文章表現が異なることを意識しながら、作品を仕上げることに取り組む。

4 受講決定後に選択できる科目

必修科目のほかに、いくつかの選択科目(選択演習, 選択実習等)を開講する予定です。(希望者の状況により, 開講されない場合もあります。)

5 修了要件

CoSTEP を修了するためには、必修科目並びに選択必修科目の修得要件を満たす必要があります。各科目の修得要件は以下の通りです。

本科

科目		種別	修得要件	授業数
講義	講義	必修	すべての授業を受講(教室で受講。ただし9回までは e-learning で受講可) 年間 8 本程度のレポートを提出	27
演習	本科演習	必修	出席率 70%以上 所定の課題を提出	17
実習	本科実習	選択必修	出席率 70%以上	26

選科

科目		種別	修得要件	授業数
講義	講義	必修	すべての授業を受講(e-learning あるいは教室) 年間 8 本程度のレポートを提出	27
演習	演習 A または 演習 B	選択必修	集中演習の 3 日間とも出席のこと	12

6 授業のスケジュール

詳しい授業の内容と、年間スケジュールについては、CoSTEP のウェブサイトをご覧ください。3 月下旬に掲載する予定です。

7 募集説明会

以下の日程、場所で、CoSTEP の受講生募集について説明会を開催します。

札幌説明会

日時:

2015 年 4 月 11 日(土)13 時～15 時 30 分(修了生による座談会を予定)

2015 年 4 月 15 日(水)18 時 30 分～20 時(説明内容は同じだが、修了生による座談会なし)

会場:

北海道大学学術交流会館(札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

東京説明会

日時:

2015 年 3 月 28 日(土)15 時 30 分～17 時(修了生による座談会を予定)

会場:

北海道大学東京オフィス(千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー10 階)

8 その他

8.1 開講特別プログラム

開講特別プログラム第1日、第2日は、以下の内容を予定しています。

2015年5月16日(土) 13:00~18:00

- 開講式
 - 特別講演会:ゲスト・内容調整中
 - ガイダンス
 - ウェルカムパーティ
- ※ 開講式・ガイダンスは e-learning での配信も行います。

2015年5月17日(日) 9:30~16:30

- 講義(モジュール 1-1):
「科学技術コミュニケーションの原点と座標軸(仮)」石村源生(CoSTEP 准教授)
※本講義については今後の他の講義と同様、e-learning での配信も行います。
- オープニング・ワークショップ

8.2 成果発表会・修了式

2016年3月12日(土)

- 成果発表会:1年間の学びの成果を、ポスター及びステージにて発表します。
- 修了式:各科の修了生に修了証を授与します。